

# 「(仮称) (新) 中央試験場」新築工事のお知らせ

総務部 監理課

日本消防検定協会(理事長 市橋 保彦)は、2023年4月18日付で「(仮称) (新) 中央試験場」の新築工事に着手しましたので、お知らせします。

## 1. 中央試験場について

中央試験場は、1968年に日本消防検定協会の業務執行機能の中核を担う施設として竣工しました。今般、竣工後50年以上が経過し老朽化が進んだことから試験施設等整備計画に基づき建替えをいたします。

## 2. (新) 中央試験場のコンセプト

### (1) 協会のシンボルとなる施設

本施設は、執行機能、執務機能を有する協会の中核を担う施設であり、他の試験施設との動線も考慮した、試験施設の結節点(ハブ)に相応しい建物とする。

### (2) 将来のニーズに柔軟に対応できる施設

組織及び業務の継続的な変化に対応可能な柔軟性の高い空間を実現できるように、オープンフロアを基本とし、今後ますます高度化していく情報分野に柔軟に対応できるネットワーク環境の充実を図り、執務の機能と効率性を高める。

### (3) カーボンニュートラルへの対応

外壁、窓の断熱性強化等による日射負荷の低減、省エネルギー性能に優れた設備の採用、雑用水としての雨水利用等により、環境負荷の低減に貢献する。

### (4) BCP等への対応

地震、台風等による自然災害に備え、高い信頼性及び安全性を有することに加えて、新型コロナウイルス等の感染症予防にも配慮した施設を目指すとともに、来訪者への利便性の向上を図りつつ、セキュリティを考慮した施設とする。

## 3. 来協される皆様へのお願い

工事期間中は、駐車場が大幅に縮小されます。当協会へお越しの皆様には大変ご不便、ご迷惑をおかけしますが、安全に工事を進めますのでご理解とご協力をお願いします。

## 4. ご照会先

日本消防検定協会 総務部監理課  
電話 0422-44-7471 (代表)

## 【（新）中央試験場概要】

所在地(地番)	東京都調布市深大寺東町4丁目35番地16
敷地面積	約9,057㎡
延床面積	約3,408㎡
階数/建物高さ	地上4階、地下1階 / 14.95m
構造	鉄筋コンクリート造
主な用途	試験場、事務所
竣工	2024年9月(予定)

## 【外観イメージパース】



## 【位置図】

